

コンフォートハウスカップ 2020NBCミニバスケットボール大会 要項

- 1 目 的 ミニバスケットボールの普及・発展と、少年少女の健全な心身の育成をねらいとし、参加チームの交流と親睦を図る。
- 2 主 催 長崎県バスケットボール協会 U12部会 NBC長崎放送
- 3 特別協賛 コンフォートハウス (株)
- 4 後 援 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 長崎新聞社
- 5 協 賛 ECCジュニア チョーコー醤油(株)
- 6 特別協力 長崎ケーブルメディア
- 7 期 日 令和2年1月18日(土)・25日(土)・26日(日)
- 8 会 場 長崎市民体育館
長崎市内および諫早、西海・西彼地区各小学校体育館
- 9 参加資格 長崎県バスケットボール協会 U12部会に加盟し、本大会に申込みを済ませた長崎県内の全男子チーム・全女子チーム(オープン参加、他チームとの合同チーム、男女混合チームを認める)。また、それぞれ帯同審判を1名以上確実に出すことのできるチーム。(ワッペンを着用あり)
- 10 参加費 1チームにつき5,000円 ※事前に振り込みにより支払う。振り込み期間は、11/26(火)～12/2(火)までとする。(厳守)
- 11 競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じて行う。
- 12 競技方法 地区予選なしのトーナメント方式(3位決定戦は行わない)
- 13 式 典 開会式は、実施しない。
閉会式は、最終日出場の全チームとシュートバトル決勝参加チームが参加する。
優勝・準優勝、第3位の各チームを表彰する。
- 14 申込先 11月16日(土)までに、各地区の総務担当者へ申し込む。(厳守)
- 15 事務局 連絡先 田崎 隆一 TEL 090-5749-0684
- 16 その他
 - ①組み合わせ抽選会は、県協会 U12部会競技委員会の責任抽選とする。
 - ②ゲームは組み合わせ表の日程で進行するが、延長等で試合が遅れた場合は、10分間隔とする。また、大会初日は、試合間隔10分で行い、ゲーム時間は1Q5分とする。2日目以降は定刻開始で、試合時間は1Q6分とする。
 - ③オープン参加や合同チーム、混合チームの勝ち上がりは認めない。また、混合チームは男子トーナメントに出場する。
 - ④審判は、同一会場チーム同士による帯同審判制とする。男女で参加するチームは、1名ずつの帯同審判を出すこと。帯同審判を出せないチームは、参加できない。準々決勝以降の審判は、本部で割り当てる。
 - ⑤最終日の準決勝以降はマンツーマンコミッショナーを配置する。コミッショナーは、本部で割り当てる。
 - ⑥JBAによる「マンツーマンディフェンスの推進における基準規則および基準規則」に則り、マンツーマンディフェンスを行うこと。
 - ⑦会場の使用に留意すること(ゴミの持ち帰り、弁当殻の置きっ放し、校内の物品に触れない等)。
 - ⑧会場への自動車の乗り入れ台数は、会場の駐車制限を厳守する。
 - ⑨本大会の連絡等は、県協会 U12部会のホームページを通じて行うので、確認すること。
 - ⑩コーチライセンスを提示する。

大会参加上の諸注意

- ① 指導者の帯同と引率
 - ・ 試合前や試合には、必ず指導者がつく。
 - ・ 選手引率には十分注意するとともに、一般交通機関の利用の際は、マナーを徹底する。
 - ・ 会場へはなるべく自家用車で乗り入れをしない。
 - ・ やむをえない事情により大会途中で帰路へつく場合には、必ず大会本部もしくはコート主任へ連絡する。
- ② 遅刻
 - ・ 試合開始時刻に遅れたチームは失格とする。特別事情のあるときには、事前に事務局または競技委員長へ連絡しておく。
- ③ メンバー登録
 - ・ メンバー登録は、第1試合のチームは開始15分前までに、第2試合以降のチームは前試合のハーフタイム時に、スタートメンバーに印をつけて、本部でスコアシートに各自記入する。
- ④ ユニフォームの色とベンチ
 - ・ 大会出場チームは、濃淡2色のユニフォームを準備する。淡色は白色である。
 - ・ 組み合わせ番号の若いチームは、オフィシャルに向かって右側のベンチ、ユニフォームは白色とする。
 - ・ ベンチには入れるのは、学校代表（校長先生や教頭先生）、父母会代表、監督、コーチ、マネージャー、選手15名とする。
- ⑤ 審判
 - ・ 大会初日の審判は、審判委員会作成の審判割り当てに従って行う。
 - ・ 2日目の準々決勝以降の審判は、審判委員会で割り当てる。
 - ・ 審判の際には審判服を必ず着用する。
- ⑥ オフィシャルズ
 - ・ オフィシャルは、審判委員会作成のT. O割り当てに従い、T. Oと得点板を担当する。
- ⑦ コミッショナー
 - ・ 最終日の準決勝以降のコミッショナーは、コミッショナー委員会で割り当てる。
- ⑧ 試合進行
 - ・ 試合進行は原則として定刻通りとする。試合間隔は最低10分を確保する。
 - ・ タイムアウトとQタイムの1分間を厳守する。また、試合後のベンチの機敏な交代を励行する。
- ⑨ 開会式・閉会式
 - ・ 開会式は行わない。
 - ・ 閉会式には、最終日の出場チームが参加する。
- ⑩ 観戦と応援
 - ・ ゲーム中にコートサイドを移動したりベンチやオフィシャルの後ろに立ったりしない。
- ⑪ 飲食・喫煙
 - ・ 予め定められた場所以外での飲食・喫煙は絶対に行わない。飲食後のゴミ類については、予めビニール袋を用意するなど、各チームで責任を持って処理する（会場のゴミ箱は使用しない）。
- ⑫ 所持品
 - ・ チーム用、個人用を問わず、一つ一つにチーム名や名前を記入しておくこと。
 - ・ 持ち物は各チームの責任において管理する。盗難防止のため、貴重品は会場に持ち込まない。
 - ・ 簡単な救急用品は各チームで準備をしておく。
- ⑬ 会場使用
 - ・ 会場は各チームの父母会の協力で、大切に使用する。会場となる学校の、大会に関係ない設備や備品を使用しない。
 - ・ 体育館内外での上下シューズの区別、トイレ使用などマナーの徹底を図る。
 - ・ 第1試合開始までのウォーミングアップのための会場使用については、大会本部の指示に従う。
- ⑭ 開場時刻とアップの時間
 - ・ 開場時刻は原則として試合開始1時間前とする。例外の場合は、大会要項に明記する。
 - ・ アップについては、第1ゲーム開始30分前までを第2ゲームのチーム、それ以降は、第1ゲームのチームとする。
- ⑮ 後始末
 - ・ 出場チームは、自主的に会場内外の後始末、清掃を行う。オフィシャル、ベンチ得点板の後始末は、最終試合の両チームが担当する。